野田人物語

棋士・渡辺東一⑩

前代未聞の「陣屋事件」

戦後の混乱から、昭和23（1948）年に将棋連盟会長となった渡辺東一らの努力によって、棋界は次第に隆盛を極め、全国的に将棋を楽しむファンも増えていきます。

当時の名人戦は、木村義雄（当時名人・46歳）や塚田正夫（当時八段・36歳）、升田幸三（当時八段・34歳）、大山康晴（当時八段・28歳）の四大強豪が壮烈な戦いを展開し、多くの愛棋家を魅了していきました。

ところで、昭和27（1952）年2月18日、神奈川県秦野市の鶴巻温泉「陣屋旅館」で対局予定だった、木村義雄名人対升田幸三八段の「王将戦三番手直り指込み七番勝負」のうちの第六番目は、特に将棋ファンが注目する中での対局でした。これがなぜ、注目された勝負だったのでしょうか。

実は、この日までに、第一局、二局、四局、五局と勝ち進み、四勝一敗としていた升田八段が、当時のルールにより、香車を落として木村名人に挑むというものだったからです。

まわりの期待は高まる一方でしたが、対局の前日、陣屋旅館を訪れた升田八段は、玄関のベルをいくら押しても旅館の関係者がだれも出迎えず、これを非礼とし、近くの旅館「光鶴園」に行ってしまいます。

当時、副立会人だった丸田祐三（九段）と主催の毎日新聞社の村松喬記者は、光鶴園に出かけ、升田八段に陣屋へ戻り、対局してもらうように説得しますが時間切れとなり、対局は升田八段によって「拒否」されてしまいました。

「対局放棄」という前代未聞の事態を重く見た日本将棋連盟は、記者会見を開いて、『升田八段を一年間出場停止とし、また関係者と愛棋家に多大な迷惑をかけたことから、渡辺東一会長以下、理事は総辞職する』という内容の「声明文」を発表します。

これが現在いわれている「陣屋事件」のあらましですが、対局を放棄した升田八段の「真意」は、いまだに謎です。

近年、丸田祐三九段はインタビューで、『ベルは前から錆びていて当時すでに鳴らなかったことは、升田先生も知っていたはずです』と先代女将が言っていた』と語り、二上達也九段は、『将棋指したる者、対局は第一義務だといわれていた。たとえ親が危篤になってもするのが棋士であり、対局放棄に言い訳は通用しないはずだった』と当時を振り返っています。（次号へつづく）

※文中敬称略

陣屋事件に関する将棋連盟の記者会見（右から2人目が丸田祐三九段、4人目が渡辺東一会長）／写真提供＝渡辺桂三氏

【取材協力】 越智信義氏

【参考資料】「毎日新聞」（昭和27年2月22日）／「写真でつづる将棋昭和史」（毎日コミュニケーションズ）／「将棋世界」（平成17年10月号）／東京新聞（平成18年1月5日）

11月の休日当番医

休日当番医での診療時間
外科・産婦人科＝9時～22時（ただし16時～19時は除く）
内科＝9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日（曜日）	外　科	内　科	産婦人科
3日（金）	西村クリニック（☎7123－0050）	丹保医院（☎7129－3557）	遠藤産婦人科医院（☎7124－7860）
5日（日）	しばやま整形外科（☎7120－5355）	小澤医院（☎7122－3980）	杉崎クリニック（☎7125－1070）
12日（日）	小張総合病院（☎7124－6666）	豊泉医院（☎7129－3813）	川間太田産婦人科医院（☎7127－1135）
19日（日）	野田中央病院（☎7122－6161）	石井医院（☎7122－2434）	キッコーマン総合病院（☎7123－5911）
23日（木）	東葛クリニック野田（☎7124－3101）	鈴木医院（☎7124－5683）	小張総合病院（☎7124－6666）
26日（日）	須藤整形外科（☎7122－1221）	花井クリニック（☎7123－3900）	荒井医院（☎7122－5723）

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド（☎7124-7272：コード6101）、または野田市ホームページ（http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html）で確認をしてください。

㊉急病センター　☎7125-1188

▼内科（小児科）＝19時～22時（毎日）
▼歯科診療＝9時～正午（休日）

編集後記

▼まちづくりの基本設計図である総合計画の見直し作業が始まりました。内容の大枠は変わりませんが、事業の時点修正や将来人口の修正などを行う予定です▼市民の皆さんの意見を反映するため、素案ができた段階で全戸配布するとともに、懇談会の開催、ホームページを利用した意見募集などを行います▼まちづくりの主役は、どこかの知らない誰かではなく、これを読んでいるあなたを含め、市民一人ひとりです。住みよいまちにしていくために、一緒に考えていきましょう。（や）

市の木　けやき

市の花　つつじ

市の鳥　ひばり

人口と世帯（18.10.1現在）●人口＝154,396人（+124）男＝77,639人（+72）女＝76,757人（+52）●世帯数＝57,523世帯（+84）●市の面積＝103.54㎢

市報のだ　第983号　平成18年11月1日号／発行＝野田市（〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎㈹7125-1111）／編集＝企画財政部秘書広報課